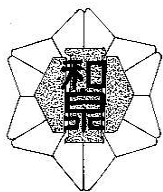


つなぐれ和泉っ子

～人と社会と未来の自分～

和泉

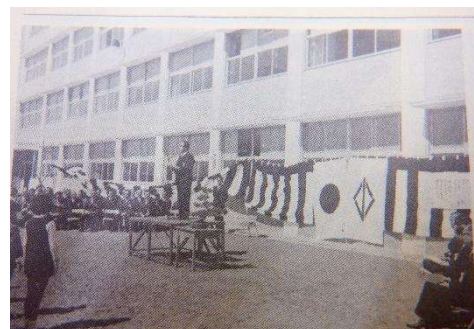
4月号

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izu>

## 地域に支えられ55周年

校長 荒海 透

暖かな春の風が校舎を包み、気持ちの良い風が吹き抜ける中、和泉小学校の令和8年度がスタートしました。進級を喜び、新たな仲間や先生との出会いを喜ぶその姿に、これからの学校生活に期待する気持ちが表れているようです。今年度は全校児童397名でスタートします。



「校舎が一つ、畑の中に、くっきりと白くあるだけで、ひばりがさえずっていました。」これは本校の創立10周年記念誌の中で開校当時を振り返り語られている言葉です。さらに続けて「正門や体育館もありませんでした。運動場もまだできてなく、朝の3時ごろまでかかって開校式をやる場所がやっと地ならしされました。」とあります。今となってはとても想像つかない和泉小学校の様子です。それから一年一年歴史を刻み、今年度55周年を迎えることとなりました。

(写真は開校式の様子です。)

昭和40年頃から中和田地区の人口がどんどん増加し、昭和45年には中和田小学校の児童数が1300人を超えるほどになっていました。そのため、学校をもう一つつくる必要性が高まり和泉小学校が誕生しました。今、和泉小学校がある場所は、十件の農家が田や畑を耕しているところだったそうです。地域の方々に土地をご提供いただき、また校舎の周りに町内会やPTAの方々のご協力により木々が植えられました。和泉小学校という学校名については、地域の町内会の会長さんが相談して決めたということでした。これだけでも、地域の方々の大変なご尽力により、和泉小学校が開校したことがわかると思います。

55周年を控えた今年3月、5年生（新6年生）が55周年キャラクターを考えました。たくさんの候補の中から4つに絞り、全校で正式キャラクターを決める投票が行われました。そして決定したのが「ウェストラビット」です。今年度、学校から出されるお知らせや行事など様々な場面で登場することになると思います。



地域の皆様のお力で誕生し、歴史を積み重ねてきた和泉小学校が一つの節目を迎えました。一時は1000人を超えた児童数や校舎の様子、学校を取り巻く環境など、時代と共に変化してきたことありますが、地域の皆様に見守られ、地域と共に歩んでいくことは今も変わりません。教職員一同感謝の気持ちを新たにして、教育活動を進めていきたいと思ひます。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。